３学期　始業式

今日から３学期が始まります。冬休みはどのように過ごしたでしょうか。部活動や勉強にしっかり取り組むことができたでしょうか。特に、３年生は受験に向けていよいよ最終段階に入っています。がんばっていきましょう。

また、引き続き感染予防対策は続けていく必要があります。手洗いうがいをしっかりすること、マスクをすること、換気をすること、人との距離を保つこと。どれもこれまでやってきたことですが、引き続き緊張感をもって続けていきましょう。

さて、始業式にあたり、皆さんに３つお話をします。

１つは「あきらめず、失敗を恐れず前に進む」ということです。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。何事も最初が肝心で、一年を充実させるためには、年の初めに自分で目標を決めて取り組むことが大切である、という意味です。３年生は、目の前に高校入試が迫っていますし、１、２年生の皆さんもそれぞれ「今年はこれを頑張ろう」という目標を立てたのではないかと思います。

昨年末に開催されたサッカーワールドカップでは、日本代表がこれまで一度も勝ったことのない、ドイツとスペインに勝利し、このことが大きく報道されました。夜中のテレビ中継を見ていて寝不足のまま登校したという人もいたのではないでしょうか。また、知っている人も多いと思いますが、スペイン戦での「三苫選手の 1 ミリ」、決してあきらめない姿勢が勝利につながったのです。（知らない人は「三苫の１ミリ」で検索してみてください。）このことは、可能性がある限りあきらめないことの大切さを改めて考えるきっかけとなりました。

もう一つ紹介します。最近気になった有名なハンバーガーチェーンの CM があります。登場人物の俳優さんがこんな言葉を言っていました。「この道を選べば正解、なんてない。選んだ道を正解にしていくしかないよ。自分でさ。」どうですか。どの道を選べば正解かなんてことは、わからない。でも、選んだ道を正解にしていくのは自分自身なんだということ。素敵な言葉だなと思います。私たちは、特に上手くいかないことがあると、どこかで道を間違えたのではないか、と思いがちです。また、そのことを他人のせいにしたり、環境のせいにしたりすることもあります。でも、自分の人生に責任をとれるのは自分しかいません。自分でしっかりと考えて、自分の進んでいく道を正解にしていくしかないのです。

２つめは、「授業を大切にする」ということです。全校朝会での私の話の原稿を見返してみると、どうしても体育祭や合唱祭といった全校で取り組む行事や、学年の宿泊学習、部活動の大会といった行事に触れていることが多いです。もちろん、行事や部活動で皆さんが頑張る姿を見ることは、校長としてとてもうれしいものです。また、皆さんの学期の目標などを見ても、行事のことを目標にしている人が多いと思います。それはそれでいいのです。ただ、皆さんが学校にいる時間のほとんどは、授業です。１時間１時間の授業をぜひ大切にしてください。中学校の授業は高校入試のためだけにあるわけではありません。義務教育９年間の学習は大人になって社会で生きていく上で必要な大事なことを学んでいます。得意不得意もあると思います。好き嫌いもあっていいです。でも、どの教科の授業も、１時間１時間がとても大事なものであることを、もう一度確認しておきたいと思います。

３つ目はいつも言っていることです。「周りの人を大切にしてほしい」ということ。自分がされて嫌なことはしない、自分が言われて嫌なことは言わない、ということを何度も言っています。ここでお話をする度に言っています。このことを全校の皆さんが心がければ、石南はとても過ごしやすい居心地のいい場所になるはずです。ぜひ、今学期も忘れず心がけてほしいのです。

３つお話をしました。３学期は短いですがそれぞれ次の学年への大事な準備期間です。３月の卒業式、修了式では、多くの自信をもって今年度の振り返りができるといいです。

以上で３学期始業式の言葉とします。